

2020年4月の主な出来事

中 国	日 中
<p>1 ●中国エコノミスト調査によると、1～3月期の実質国内総生産（GDP）成長率の予想平均値はマイナス3.7%だった。</p> <p>●中国汽車工業協会がまとめた2019年の新車販売は前年比8.2%減の2577万台だった。</p> <p>●中国商務省が新型コロナウイルスの検査薬、医療用マスクと防護服、咽喉呼吸器などを輸出する業者に対し品質維持を要求した。</p> <p>●中国本土の新型肺炎による死者が3305人、感染者数が8万1523人となった。</p> <p>●中国国家衛生健康委員会は無症状感染者が1367人いると発表した。</p> <p>●台湾の蔡英文総統が米国や欧州など国の医療関係者にマスク1千万枚を送ると表明した。</p>	<p>1 ●政府が内閣官房の国家安全保障局に国内の先端技術の保護・育成や海洋権益確保のために経済安全保障政策の司令塔となる「経済班」を設けた。</p> <p>●気象庁が災害時の情報発信をユーチューブと中国の動画配信アプリ「ティックトック」で配信を始めた。</p> <p>●沖縄県警が国境離島警備隊を新設した。</p> <p>●尖閣諸島周辺の領海外側にある接続水域で中国海警局の船2隻の航行が27日連続で確認された。</p>
<p>2 ●中国共産党が財政赤字の増大を容認することを決めた。</p> <p>●中国航空大手3社の1～2月の旅客数が前年同期比で約4割減った。</p> <p>●米商務省が2月の中国に対するモノの輸出額から輸入額を差し引いた貿易収支の赤字額が14カ月連続で縮小し前年比35.4%減の160億ドルだった。</p> <p>●ニューヨーク州が中国に人工呼吸器1万7000台を注文した。</p>	<p>2 ●2月の成田空港の貿易統計によると、対中国からの輸入額が前年同月比29%減となる1583億円だった。</p> <p>●大阪税関が発表した2月の近畿2府4県の貿易概況によると中国からの輸入額が1361億円で前年同月比55.6%減った。</p> <p>●門司税関が発表した2月の九州経済圏の貿易統計で中国からの輸出額が前年同月比43.5%減の431億円だった。</p> <p>●横浜税関が発表した2月の貿易速報によると中国からの輸入額が前年同月比53%減の420億円だった。</p>
<p>3 ●中国政府が緊急時の国家備蓄向けに、原油を購入する準備に入ったことが分かった。</p> <p>●中国政府が中小企業への融資を増やすことを決めた。</p> <p>●1～2月のサービスの貿易総額が前年同期比11.6%減の7403億1000万元だった。</p> <p>●2月の香港の小売売上高は前年同月比44%減の227億香港ドルだった。</p> <p>●アフリカ豚熱が中国で3月に6件発生していた。</p> <p>●全国に供給した人工呼吸器が累計2万7000台だった。</p> <p>●新型コロナウイルスの治療目的としてアビガンと同成分の薬を患者に投与して有効性を確かめたとする中国の論文が取り下げられたことが分かった。</p> <p>●ベトナム政府が中国などの領有権を争う南シナ海のパラセル諸島海域で中国公船が体当たりしベトナム漁船が沈没したと発表した。</p>	<p>3 ●台湾外交部の欧江安報道官が、インドに滞在していた台湾人を日本政府が手配した臨時便に搭乗し出国できたことに関し日本政府に感謝の意を表明した。</p> <p>●2019年に全国警察が摘発した来日外国人が前年比573増の1万1655人だったと発表した。うちベトナムと中国人が過半数を占めた。</p>
<p>4 ●中国人民銀行が約4000ある地域金融機関を対象に預金準備率を計1%引き下げると発表した。</p> <p>●中国自然資源省が中国海域で天然ガスの一種メタンハイドレートの2度目の試験採掘に成功した。</p> <p>●香港政府がWHOに台湾加盟問題について質問したテレビ局に対し非難した。</p> <p>●「清明節」で新型コロナウイルスに感染して亡くなった人の追悼行事が全土で行われた。</p>	<p>5 ●陸上自衛隊が宮古島駐屯地に新設されたミサイル部隊の編成完結行事を行った。中国軍の攻撃を想定した地対空、地対艦ミサイルを置く。</p> <p>6 ●1～3月に尖閣諸島周辺の接続水域を航行した中国公船が前年同期比と比べ57%増えた。</p>
<p>7 ●中国財政省が湖北省に対する財政支援を検討している。</p> <p>●香港で入境制限措置を延長。</p> <p>●中国本土で新型コロナウイルスによる新たな死者がゼロだった。</p> <p>●香港とマカオを結ぶ公共交通機関がすべて停止。</p> <p>●延期が決まっていた北京国際自動車ショーが9月に開催される。</p>	<p>7 ●3月上中旬の貿易統計で輸出は前年同期比5.9%減の4兆1342億円となった。</p> <p>●緊急事態宣言が発令された。</p> <p>8 ●日中韓と東南アジア諸国連合が首脳によるテレビ会議を開く方向で調整している。</p> <p>●台湾の蔡英文総統がツイッターで日本を激励したことについて安倍首相は謝意を示した。</p>
<p>8 ●中国国歌発展改革委員会、工業情報省、財政省など11部門が「スマート・イノベーション発展戦略」を共同で発表した。</p>	<p>9 ●世界貿易機関が新型コロナウイルスの影響で19年比最大32%減少するとの試算を出した。</p> <p>10 ●東南アジア諸国連合と日中韓3カ国の首脳によるテレビ会議が開かれた。</p> <p>●アジアインフラ投資銀行理事会が中国の新型コロナウイルス感染症対策を支援するため対中緊急融資プロジェクト承認した。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ●中国4大銀行が2019年通期業績を発表し、最終利益が計9974億元、資産総額が103兆元を超えた。 ●中国が電気自動車購入への補助金を削減し支給対象となる車種を限定することを検討している。 ●2019年の特許の国際出願件数が中国は米国を抜いて世界トップになった。 ●中国在韓が不正規の医療物資1120万点を押収した。 ●武漢市の封鎖を2カ月半ぶりに解除する。 ●WHOのテドロス事務局長が台湾を名指しで批判した。 ●在ロシア中国大使館が中露国境の陸路ルートが全て臨時閉鎖されたと発表した。 		<ul style="list-style-type: none"> ●加藤厚生労働相は中国から医療物資の提供を受けたことを明らかにした。 ●尖閣諸島周辺の領海接続水域で中国海警局の船4隻の航行が36日連続で確認された。
9	<ul style="list-style-type: none"> ●2020年第1四半期に46万社余りが倒産している。 	11	<ul style="list-style-type: none"> ●G20のエネギー担当相が原油市場の安定化に向け産油国による連携の重要性について一致した。 ●防衛省のシンクタンク・防衛研究所が東アジア戦略概観を発表した。 ●中国海軍クズネツォフ級空母「遼寧」1隻を含み6隻が沖縄本島と宮古島の間を通過した。 ●中国政府は安倍首相が台湾の蔡英文総統による日本への応援メッセージに謝意を示したことに外交ルートで抗議した。
10	<ul style="list-style-type: none"> ●中国税関総署が7カ国からの動物性由来製品14種類の輸入を新たに承認した。 ●3月末の外貨準備高が3兆606億ドルで年初比473億ドル減少した。 ●3月の消費物価指数が前年同月比で4.3%上昇した。 ●3月の新車販売台数は前年同月比43.3%減の143万台だった。また生産された自動車は前年同月より44.5%少ない142万2千台だった。 ●3月の中国発米国向け海外コンテナ輸送量が36万83個で前年同月に比べ36%減った。 ●中国企業が発行した社債の債務不履行は2020年1～3月に240億元弱と、1年前に比べ3割近く減った。 ●中国外務省がマスクなや検査キットなどの物資を援助した国127カ国の上る明らかにしたことを明らかにした。 ●WHOの事務局長が台湾から人種差別を受けたと主張したことに対し、台湾当局は中国が情報工作を行ったと表明した。 ●米海軍の駆逐艦が台湾海峡を通過し中国大陸と台湾本島の中間線を中国側に超えた海域で航行していたことが分かった。 	14	<ul style="list-style-type: none"> ●ASEANと日本、中国、韓国の首脳がテレビ会議を開いた。 ●G7の財務相と中央銀行総裁がテレビ会議を開いた。 ●1～2月の農林水産物・食品の輸出額が前年同期比8.6%減の1221億円だった。中国が15.3%減った。
11	<ul style="list-style-type: none"> ●台湾当局がWHOに対し、昨年12月末に武漢での特殊な肺炎が発生しているとの情報を伝えていたことを明らかにした。 	15	<ul style="list-style-type: none"> ●G20財務省・中央銀行総裁会議をテレビ会議で開催した。 ●IMFが2020年の世界経済の成長率がマイナス3.0%に引き下げた。 ●菅官房長官が台湾のWHO総会への参加を支持していると述べた。 ●中国産マグネシウムの日本向け地金価格が1トン2000ドルを割れ込んでいる。 ●中国で開催予定だった世界遺産委員会の延期を決めた。
13	<ul style="list-style-type: none"> ●空母「遼寧」が西太平洋などを経て南シナ海に至る訓練を実施した。 ●中国で新型コロナウイルスの新規感染者が108人になった。 	16	<ul style="list-style-type: none"> ●G7首脳がテレビ会議で新型コロナウイルスへの対応を協議しWHOに検証と改革を求めた。 ●全国に緊急事態宣言。 ●国内の新型コロナウイルスの感染者が9000人を超えた。
14	<ul style="list-style-type: none"> ●3月の貿易統計によると輸出は1～3月の累計で前年同期比13.3%減の4782億ドルだった。 ●武漢市が新型コロナウイルスによる死者の遺骨を遺族が受領・埋葬する際の当局による同行を義務付けた。 ●新型コロナウイルスの感染拡大を巡り中国で外国人を強制的に検査している。 	17	<ul style="list-style-type: none"> ●防衛省の防衛研究所が「東アジア戦略概観2020」を公表した。 ●菅官房長官が台湾からマスク200万枚の寄贈に対し謝意を示した。 ●これまでに7100人の邦人が帰国した。
15	<ul style="list-style-type: none"> ●全人代が来月にも開催されると環球時報が報じた。 ●中国の楊潔篪共産党政治局員と米ポンペオ国務長官が電話会談した。 ●3月の鉄道貨物輸送量が前年同月比で横ばい、前月比4.5%増の3億4600万トンだった。 ●中国で新型コロナウイルスにより二酸化炭素が激減した。 ●米務省が中国の核開発に懸念を表明した。 ●トランプ大統領が新型コロナウイルスの発生源が武漢の研究所だった可能性を調査していると述べた。 	20	<ul style="list-style-type: none"> ●日中韓やインド、東南アジア諸国連合など16カ国による東アジア地域包括的経済連携の交渉官会合を24日までテレビ会議で開催する。 ●経済産業省・中小企業庁が2020年度内にタイ、ベトナム、中国、香港に進出する中小企業の海外子会社に対し直接融資制度を導入した。 ●3月の輸出額が前年同月比11.7%減の6兆3579億円だった。 ●G20保健相がテレビ会議を開いた。
16	<ul style="list-style-type: none"> ●習近平国家主席とプーチン大統領が電話会談した。 ●3月の新築住宅価格指数が主要70都市のうち38都市で前月と前月と比べて上昇した。 	21	<ul style="list-style-type: none"> ●日中外相が電話協議した。 ●3月の貿易統計によると中国向け輸出が8.7%減少、輸入も4.5%減った。

	<ul style="list-style-type: none"> ●1～3月の自動車工業は生産、販売台数が前年同月比45.2%減の347万4000台、同42.4%減の367万2000台だった。 ●300万人以下の都市の戸籍取得制限を撤廃する。 ●中国が最初のヒト感染場所が中国の研究所であるとの米政権の見方に否定した。 ●米国務省は中国が低出力核実験を実施した可能性を指摘した。 ●フランスのルドリアン外相が中国駐フランス大使に新型コロナウイルスに対する発言で賛成できないと抗議した。 	<ul style="list-style-type: none"> ●茂木外相は中国政府が南シナ海行政区新設したことを非難した。 ●日米両政府がF2戦闘機の好景気開発に向け近く協議する。 ●政府が4月末まで実施している中国、韓国からの渡航に必要な査証の効力停止を1ヶ月程度延長する。 ●台湾当局マスクが200万枚を日本へ送った。
17	<ul style="list-style-type: none"> ●中国人民銀行がデジタル人民元について5月から江蘇省蘇州市で発行が始まると中国メディアが報じた。 ●1～3月期のGDPは物価上昇を除く実質成長率が前年同期比マイナス6.8%だった。 ●中国財務省が困窮者向け補助金530億元拠出する。 ●武漢市が新型コロナウイルスによる死者数を大幅に修正し、これまで公表していた人数より1290人多い3869人だった。 ●新型コロナウイルスによる世界での死者が15万人を超え、中国本土では感染者が27人増えた。 ●WHOが台湾を排除している指摘について反論した。 ●新型コロナウイルスによる肺炎のワクチン3種が臨床試験に入る。 	<ul style="list-style-type: none"> ●G20の雇用労働相会合と農相のテレビ会議が開かれた。 ●日系自動車メーカー6社の3月の中国での新車販売台数が前年同月比4割減の25万4383台だった。
18	<ul style="list-style-type: none"> ●中国人民銀行が5月から江蘇省蘇州市でデジタル人民元を試験的に発行すると中国紙毎日経済新聞が報じた。 ●2020年1～3月期の国内総生産が前年同期比6.8%減で統計を初めて以降のマイナスとなった。 ●中国の研究グループがコロナの発症の2～3日前から他人に感染させるとの推計を出した。 ●中国政府がパラセル諸島を管轄する西沙区とスプラトリー諸島を管轄する南沙区を新たに設置する。 ●中国の海洋調査船がベトナムのEEZ内に侵入していたことが分かった。 	<ul style="list-style-type: none"> ●3月の世界粗鋼生産量が前年同月比6.0%減の1億4705万トンだった。 ●WTOが貿産物の貿易制限措置をとらないことを求める共同声明を発表した。 ●政府が緊急経済対策によってGDPが4.4%押し上げられるとの試算を発表した。
19	<ul style="list-style-type: none"> ●中国に駐在しているアフリカ諸国の大使はアフリカ人が差別を受けているとして王毅国務委員兼外相宛てに改善を求める書簡を出した。 	<ul style="list-style-type: none"> ●防衛省統合幕僚監部は、中国海軍の空母「遼寧」など6隻が宮古海峡を北上し太平洋から東シナ海に抜けるのを確認したと発表した。 ●世界の軍事費用が過去最高となり、1位は米国で2位の中国は2610億ドルで5.1%増え日本は9位で0.9%増えた。 ●5月積みの塩化ビニール樹脂の輸出価格が中国、東南アジア向けが前月に比べ2割減った。
20	<ul style="list-style-type: none"> ●中国銀行が0.2%追加利下げする。 ●米政府が中国人権派弁護士への移動の自由を中国政府に要求した。 	<ul style="list-style-type: none"> ●茂木外相がアビガンを38カ国に無償供与すると明らかにした。
21	<ul style="list-style-type: none"> ●中国政府が香港基本法の新解釈を示した。 ●米ミズーリ州が新型コロナウイルスへの対応を誤ったとして中国を提訴した。 	<ul style="list-style-type: none"> ●G7財務相・中央銀行総裁会下で中国の買収対策を協議した。 ●尖閣諸島周辺の領海接続水域で中国海警局の船2隻の航行が17日連続で確認された。
22	<ul style="list-style-type: none"> ●政府系シンクタンク賽迪智库工業経済研究所が「中国各省区市新インフラ整備発展潜在力白書」を発表したが、潜在リスクを警戒する必要があると指摘した。 ●2020年1～3月期の中国航空業界の損失が398億元に上った。 ●中国でデジタル人民元の部分的な試験運用が始まった。 ●フィリピンのロクシン外相が中国に南シナ海に行政区新設したことについて中国大使館に抗議した。 ●南シナ海で中国の調査船が他国の排他的経済水域内で調査活動を続けている問題を巡り米軍とオーストラリア軍がマレーシア沖に艦艇を派遣した。 	
23	<ul style="list-style-type: none"> ●習近平国家主席が視察先の陝西省で服従要求した。 ●中国政府がWHOに32億円を寄付すると発表した。 ●上場する中国企業の1～3月期の4割が減益だった。 	

	<ul style="list-style-type: none"> ●中国金融監督当局が中小銀行の再編を加速する方針を明らかにした。 ●1～3 月期の湖北省の域内総生産が前年同期比 39.2%減だった。 ●台湾の国防部は中国空母が南シナ海からバシー海峡を通過して東向きに航行したと発表した。 ●ポンペオ国務長官が ASEAN の外相とテレビ会議を行い南シナ海に行政区を新設することに非難した。 ●ドイツビルト紙が習近平国家主席を名指しで批判した。 		
24	●米海軍ミサイル駆逐艦バリーが台湾海峡を通過した。		
25	●北朝鮮の金正恩朝鮮労働委員長が手術を受け重体になったとの米報道を巡り、ロイター通信は中国が医師団を北朝鮮に派遣したと報じた。		
26	●全国人民代表大会常務委員会が 29 日まで北京で開かれる。		
27	<ul style="list-style-type: none"> ●台湾の陳時中衛生福利部長とアレックス・アザール厚生長官が電話会談した。 ●中国国有資産監督管理委員会が発表した 2020 年第 1 四半期の中央企業の営業収入は前年同期比 11.8%減、最終利益は同 58.8%減だった。 		
28	<ul style="list-style-type: none"> ●ロシア、中国など新興 5 カ国の外相がオンライン会議を開いた。 ●1～3 月の新車販売台数が前年同期比 42.4%減の 367 万 2 千台だった。 ●中国国有企業の宝武鋼鉄集団が 2019 年の粗鋼生産量で世界首位になった。 		
29	<ul style="list-style-type: none"> ●中国航空大手 3 社の 2020 年 1～3 月期の最終赤字の合計が 140 億元に達した。 ●中国の国有石油大手 2 社が赤字に転落した。 ●豪モリソン首相が新型コロナウイルスの感染源の調査が必要との考えを示したのに対し中国が反発している。 		
30	<ul style="list-style-type: none"> ●2019 年の国際特許出願件数で中国が初の首位。 ●1～3 月期の武漢の域内総生産が前年同期比マイナス 40.5%だった。 ●「ボーアオ・アジアフォーラム」の開催を中止。 		